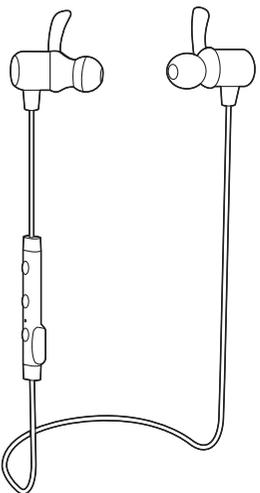


## Bluetoothステレオヘッドセット 取扱説明書



この度は、Bluetoothステレオヘッドセット「MM-BTSH36BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

### 最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①ヘッドセット本体 ..... 1台
  - ②イヤークック ..... 2個
  - ③イヤークック(S-M-L) ..... 各2個
  - ④ダブルフランジイヤークック(S-M-L) ..... 各2個
  - ⑤低反発イヤークック(S-M-L) ..... 各2個
  - ⑥充電用USBケーブル ..... 1本
  - ⑦取扱説明書・保証規定(本書) ..... 1部
  - ⑧保証書 ..... 1部
- ※部品の欠品や破損があった場合は、**品番と上記の部品番号(①～⑧)と部品名**(イヤークックなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社ウェブサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 安全にお使いいただくために

- 本製品を使用したことよって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場や家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんが、新しい製品をお買い求めください。

- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

### 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声は途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

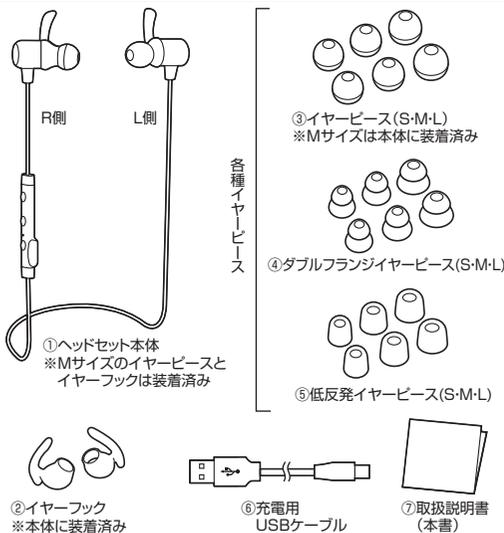
### 1. 特長

- Bluetooth4.1に対応したヘッドセットです。
- 通常のイヤークックの他、ダブルフランジタイプ、低反発イヤークックが付属しており、耳にフィットしやすいヘッドセットです。
- IPX5対応で、運動しながらの使用に最適です。
- 高音質で遅延が少ないapt-Xコーデック対応です。
- ※apt-xは、対応機種の使用に限ります。apt-x非対応の場合、SBCコーデックになります。
- マグネット搭載で、使用しない時はコンパクトにまとめることができます。
- マルチポイント機能搭載で、2台の機器で同時待受けが可能です。

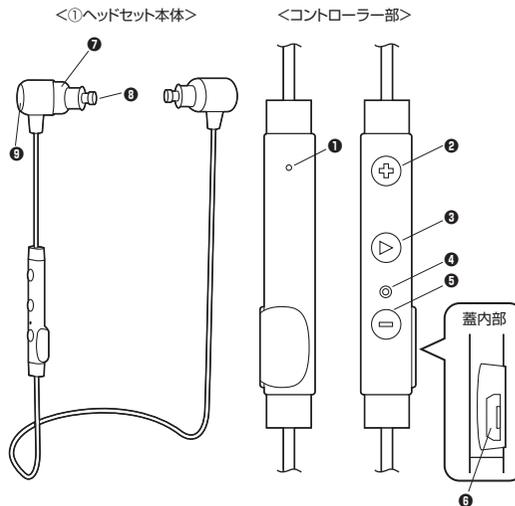
デバイス名	MM-BTSH36BK
パスキー	0000 (ゼロ四つ)

- ! ●apt-X接続ではSCMS-Tに対応していません。スマートフォンのワンセグなど一部アプリケーションでは使用できませんのでご注意ください。

### 2. セット内容



### 3. 各部の名称

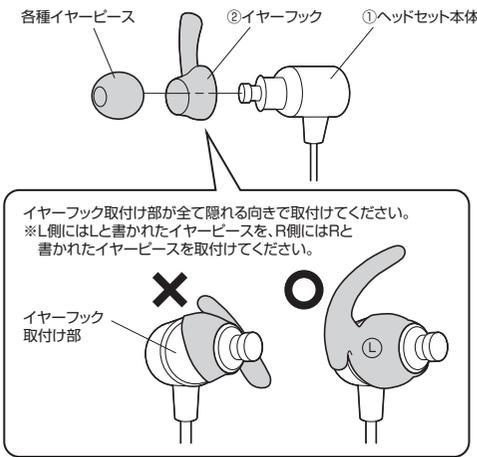


名称	機能
①マイク	マイク
②+ボタン	音量アップ、曲送りなど
③MFBボタン	電源のON、OFFなど
④LED	LED
⑤-ボタン	音量ダウン、曲戻しなど
⑥充電ポート(micro USB)	充電用USBケーブルで充電できます。*
⑦イヤークック取付け部	落下防止用にイヤークックを取付けできます。
⑧イヤークック取付け部	各種イヤークックの取付けができます。
⑨マグネット	イヤホンどうしをまとめることができます。

\*使用時は充電ポートをしっかり閉めてください。

### 4. 取付け方法

イヤークックは3種類とS-M-Lの各3サイズ用意しています。耳に合うサイズを考慮の上、好みのものをご使用ください。  
※購入時にMサイズのイヤークックとイヤークックが装着されています。  
※イヤークックを取付けなくても装着は可能です。  
※イヤークックを取外す際はイヤークックを取外してから取外してください。



### 4. 取付け方法 (続き)

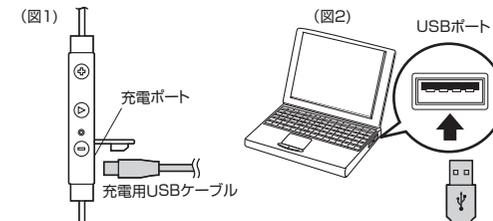
#### ■ 装着方法



### 5. 充電方法

- ! ●はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消灯し、青いLEDが点灯するまで充電してください。
- 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

#### ■ パソコンで充電する



1. 充電用USBケーブルを本体の充電ポートに接続します。(図1)
2. 充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンのUSBポートに接続します。(図2) 充電中はLEDが赤く点灯します。
3. LEDが青く点灯したら充電完了です。

#### ■ 充電の時期

LEDが赤く点滅しはじめたら、上記の方法で充電してください。

### 6. ペアリングの方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

#### 1. 本製品をペアリングモードにします。

どの機器ともペアリングしていない時は、電源をONにすると自動的にペアリングモードになります。「pairing」のアナウンスが流れます。  
※電源OFFの状態からMFBボタンを約7秒長押しするとペアリングモードになります。  
※途中、青に点滅しますが、青/赤交互に点滅するまではなぞ押ししたままにしてください。

- ! ●スタンバイモードからペアリングモードに切替えることはできません。1度電源を切って、MFBボタンを約7秒長押しするとペアリングモードに入ります。

#### 2. 接続先機器から本製品を検索します。

ご使用の携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

デバイス名	MM-BTSH36BK
パスキー	0000 (ゼロ四つ)

#### 3. 接続先機器に本製品を登録します。

「connected」と音声がか聞こえたらペアリングは完了です。

通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。  
音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。  
★同時に両方を接続することも可能です。

## 7. ボタン操作について

MFBボタンは押し続けている時間によって機能が変わります。

### 1. 電源ON(スタンバイモード)

MFBボタンを約4秒押しします。LEDが青に点灯します。

### 2. ペアリングモード

電源オフの状態からMFBボタンを約7秒長押しし、LEDが青/赤交互に点滅したら離します。

※途中、青に点滅しますが、青/赤交互に点滅するまではなすす押ししたままにしてください。



●スタンバイモードからペアリングモードに切替えることはできません。1度電源を切って、長押しするとペアリングモードに入ります。

### 3. 電源OFF

MFBボタンを約4秒長押しすると、LEDが赤に点灯し電源が切れます。

### 4. 自動電源OFF機能

接続が切れると約5分後に自動的に電源がOFFになります。

## 8. LED・各種操作について

動作・状態	操作方法	LED
電源ON	MFBボタンを約4秒長押し。	青色に点灯
電源OFF	電源ONの状態でもMFBボタンを約4秒長押し。	赤色点灯→消灯
ペアリングモード	電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間押し。	青赤交互に点滅
リダイヤル	MFBボタンを2回押し。	—
充電時	—	赤色点灯
充電完了	—	青色点灯
電池残量低下時	—	—
機器との接続時	—	約5秒ごとに1回青色に点滅
機器と接続していない時	—	約1秒ごとに1回青色に点滅
Siri起動(iOS)	MFBボタンを約1秒長押し。	—
Google(Android)	MFBボタンを約1秒長押し。	—

※ペアリングが成功すると青色に2回点滅後約5秒に1回青に点滅します。

### <通話時>

動作・状態	操作方法	LED
電話に出る	着信中にMFBボタンを短く1回押し。	—
電話を切る	通話中にMFBボタンを短く1回押し。	—
ヘッドセット(スマートフォンの通話切替え)	通話中にMFBボタンを約1秒長押し。	—
着信拒否	着信中にMFBボタンを約2秒間長押し。	—
マイクミュート	—	—

### <音楽再生時>

動作・状態	操作方法	LED
再生/一時停止	MFBボタンを1回押し。	—
曲送り/曲戻し	曲送り+ボタンを約1秒長押し。 曲戻し-ボタンを約1秒長押し。	—
音量調節	+ボタンか-ボタンを短押し。	—

## 8. LED・各種操作について(続き)

### <マルチポイント使用時>

動作・状態	操作方法
1台目と通話を切って2台目の着信が出る	2台目着信時にMFBボタンを1回押し。
1台目の通話を保留にして2台目の着信が出る	2台目着信時にMFBボタンを2回押し。
1台目の通話を継続、2台目を着信拒否	2台目着信時にMFBボタンを約1秒長押し。
1台目の通話と2台目の通話の切替え	MFBボタンを2回押し。

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

※スマートフォン・携帯電話の機種により、上記の一部の機能を使えない場合もあります。

## 9. マルチポイント機能について

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待ち受け(マルチポイント)が可能です。

※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。  
※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

### マルチポイントのペアリング方法

1. 1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
2. ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
3. 2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。ペアリング後、ヘッドセットの電源をOFFにします。
4. 1台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源を入れます。
5. 2台目の携帯電話・スマートフォンへの接続が完了します。  
※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行なってください。

## 10. よくある質問

### Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。

A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング/接続を行ってください。

### Q. ヘッドセットの音がかえりません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)

A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。  
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。  
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

### Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。

A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

### Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?

A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

### Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?

A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

### Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?

A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りませんが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

### Q. 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?

A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

### Q. ヘッドセットから雑音がかえり。

A. 通話範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

## 11. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。



●同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 12. apt-Xについて

- 本製品はapt-X対応ですが、接続機器側がapt-Xに対応していない、もしくは利用できない状態の場合にはapt-Xを利用した接続になりません。
  - apt-Xは接続する機器や環境などにより、遅延低減や音質向上の効果が変わる場合があります。
  - apt-XはSCMS-TIに対応していません。そのため、スマートフォンなどのワンセグ等の一部のアプリケーションでBluetoothによるメディアの音声が生じない場合があります。その場合は、スマートフォン側でapt-Xを「利用しない」に設定を変更し、再度本製品と接続してください。
- ※お使いのデバイスがapt-X対応のものであるかご確認ください。

## 13. 仕様

### <Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.4.1
伝送方式	FHSS
周波数範囲	約2.402~2.480GHz
通信距離	10m
送信出力	Class2
対応プロファイル	HFP/HSP/A2DP/AVRCP

### <その他仕様>

サイズ・重量	約26x15x13mm(イヤホン部品耳)・約20g(突起物は除く)
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約2時間
連続使用時間	連続通話:約6時間、連続音楽再生:約6時間、連続待受け:約180時間
ドライバーユニットサイズ	φ6mm
再生周波数帯域	20~20,000Hz
マイク感度	-42dB±3dB
マイク指向性	全指向性
充電コネクタ	microUSB
防水性能	IPX5

※IPX5とは「あらゆる方向から噴流水による有害な影響がでない(防噴流水)」という防水クラスです。

対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽やワンセグ再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。
------	--

※実際の通信距離或使用時間は使用環境或使用状況によって異なります。

## 14. 保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)廉売や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証期間 6ヶ月

保証書シール  
貼付け位置

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ソフトダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

### ▼トップページから



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都葛飾区亀本6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バスラルビルN8  
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権ヶ岡1-6-37 宝楽仙台ビル  
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中央区椿町16-7 カジヤマビル  
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル  
TEL.06-6395-5310 FAX.092-471-8078  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20 博多相互ビル  
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

IB/AV/KBu